

2. 8 沖縄県シンポ 柳澤コメント資料

「安保3文書」における南西諸島

- 我が国及びその周辺における有事等の発生を抑止。我が国に脅威が及ぶ場合、これを阻止・排除し、かつ被害を最小化させつつ、国益を守る上で有利な形で終結させる。
- 武力攻撃より十分に先立って、南西地域を含む住民の迅速な避難。様々な種類の避難施設の確保
- 自衛隊の機動展開のための民間船舶・民間航空機の利用拡大。当該船舶・航空機を利用した国民保護措置
- 自衛隊・米軍施設周辺の地方公共団体や地元住民の理解及び協力を獲得。地元に対する説明責任を果たしながら、地元の要望や情勢に応じた調整
- 極めて重要な位置にある沖縄においては、一層厳しさを増す安全保障環境に対応しつつ、普天間飛行場の移設を含む在沖縄米軍施設・区域の整理・統合・縮小等を着実に実施
- 第15旅団を師団に改編。12式地对艦誘導弾能力向上型を装備した地对艦ミサイル部隊、島嶼防衛用高速滑空弾・極超音速誘導弾を装備した長射程誘導弾部隊を新編

沖縄県民・国民は、何を求めるか？

- ◇ C S I S の台湾戦争想定：勝っても、膨大な犠牲
 - * 軍の教訓：早期の兵力集中・長距離攻撃・制約ない作戦
 - * 市民・政治の教訓：有事に犠牲は避けられない⇒戦争を避けなければ
- ◇ 住民の安全確保は現実的か？
 - * 石垣・宮古に5万人の島民 早期の生業放棄・シェルター？
- ◇ 誰のための抑止力か？
 - * C S I S 担当者：抑止力は標的になる 国民的議論が必要
- 県民の意思は？
 - * 自衛隊反対ではなく、敵基地攻撃の拠点化に反対